

インターバンクの声（2015 年 4 月 27 日）

今年の桜は、平年よりも開花が早く、関東地方では卒業式の時期にちょうど満開が重なったのが良かった。残念ながら逆に入学式の頃には葉桜になってしまった所も多かったが、これでさぞかし今年の4月は、暖かさが早めによって来ると思っていたら、その後何故か肌寒い日々が続いてしまった。さすがにゴールデンウィーク前になって、先週の途中から暑いくらいの陽気になって来たが、今年のゴールデンウィーク時期の金融市場は、例年以上にイベントが盛り沢山で、気温以上に相場が熱くなる可能性がある。相場に直接影響が出るかどうかはわからないが、まず今週28日には日米首脳会談、翌29日には安倍首相が米議会で演説する予定だ。この日は、米連邦公開市場委員会（FOMC）と米第1・四半期 GDP の発表もある。30日は日銀の金融政策決定会合が開かれる。昨年10月31日の意表を突いた追加金融緩和の再現観測も一部にはあるが、先日の黒田総裁の発言からはその可能性は薄そうだ。29日の米 FOMC を波乱なく消化しても、5月1日には、米 ISM 製造業景気指数、中国製造業 PMI の発表がある。週が変わると本邦勢がゴールデンウィーク真っ只中で、豪州準備銀行（中央銀行）理事会に始まって、週末には恒例の米雇用統計の発表が待っている。市場に携わる関係者にとっては、のんびりゴールデンウィーク満喫どころではなさそうだ。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。